

事務局だより



SHIZUOKA

住所

〒420-0034

静岡市葵区常磐町 2-6-8

TOKAIビル 7F

TEL

054-273-4835

FAX

054-653-4988

E-MAIL

office-nb@snbc.or.jp

当協議会 Web サイト

URL

<http://www.snbc.or.jp>

SNBC NEWS 12月

師走の声を聞くと、朝晩の気温も一挙に下降してきました。コロナ禍は第8波を迎え、第5回目のワクチン接種も始まりましたが、時節柄、くれぐれも体調を崩さないようご自愛ください。11月の事務局の動きについて報告します。

□ □2日(水) 第3回理事会 あざれあ 4階 特別会議室 14:00~15:30

出席者：・曾根正弘総括副会長・古谷博義副会長・三輪久夫副会長

・菊地勝男理事・小野大和理事・小泉孝之理事

・野々山茂理事・山田潤理事・相楽英輝理事・原田道子理事

・神谷竹彦理事・原三治理事・矢板橋一志理事

・太田智之専務理事

・桜井敏雄監事・鈴木高師監事

開 会：太田事務局長が開会を宣言し、定数21名中出席者14名で定款第30条第1項に基づく定足数を満たしていることを報告した。

議長選出：定款第29条2の規定により会長が不在のため曾根副会長が理事会を招集し、出席理事の互選により曾根副会長が議長を務める。

議事録署名人：議長は、議事に先立ち、議事録署名人に櫻井、鈴木の両監事を指名した

(議事の経過及び結果)

1 議決事項について

(1) 第1号議案「第31回静岡県ニュービジネス大賞」の第二次審査対象企業の承認について

・太田事務局長は、議案書に基づき、資料により説明した。

・古谷企画戦略委員長から審査の経過、状況等について補足説明があった。

説明及び補足説明の要旨は次のとおり。

・6月1日~8月31日 NB大賞募集期間

・5月27日 第1回理事会において「NB大賞」実施要領報告承認

・6月29日 (一社)静岡県NBC総会(PR)

・8月31日 応募企業13社(前年度20社)

・9月27日 企画戦略委員会開催

……第1次書類審査(8社中5社ヒアリングを決定)

・10月18日 8社による第一次ヒア実施

(第2次ヒアリング5社を内定)

・11月2日(水) 理事会開催日……理事会の承認を得る。

・11月29日(火) 「2022静岡県ニュービジネスフォーラム in 静岡」

……第2次審査(午前中 NB大賞・特別賞決定

……表彰式(13:45~)

議長は、第 1 号議案「第 31 回静岡県ニュービジネス大賞」の第二次審査対象企業の承認について出席した理事に諮ったところ、全員異議なく原案どおり下記の 5 社が承認された。

(50 音順)

- 1 (株)シルバコンパス
- 2 大日工業(株)
- 3 (有)トラス
- 4 松下園
- 5 (株)REVOX

2 協議事項について

(1)「2022静岡県ニュービジネスフォーラムin静岡」の開催について

・太田事務局長は、開催パンフレット及びタイムスケジュールの資料に基づき説明した。また、古谷福会長より補足説明を行い、多くの参加者要請を理事に依頼した。

(2)令和2年度海外調査事業の中止について

・太田事務局長は視察候補地のニュージーランドであったが、申込者が少なく最小催行人数に達しなかったため、本年度は中止することが決定した。

3 報告事項について

① 令和 4 年度事業の進捗状況・今後の事業計画

・資料 令和 4 年度事業の進捗状況・今後の事業計画により事務局より報告した。

② 会員の加入・退会の状況について

・資料「令和 4 年度会員の加入・退会状況(11 月 2 日現在)」の資料を添付
コロナ禍により退会が増加・入会数が少ない状況を説明。現在 124 会員である。

③ 予算の執行状況について

・予算の収支執行状況及び今後の見込みについて説明。
・収入に関して、会員数減及び広告費の減により計画を下回っている。また新入会員がないため、収入予算は大幅に減少し、赤字になりかねない状況である。

□ **29 日(火) 2022 静岡県ニュービジネスフォーラム jn 静岡の開催** グランディエール
ブケーカイ 4 階

9:00~11:40 第28回静岡県ニュービジネス大賞 第二次審査

最初に事務局からプレゼンテーションの進め方について、持ち時間は、入・退を含め 15 分。説明時間は 12 分、残り 2 分前に予鈴を鳴らすこと。その後公開質疑を 30 分
行い、最終審議、決定、表彰までの流れを説明しました。

次に、野々山中部部会員の司会進行により第二次審査が始まった。はじめに奥村
昭博審査委員長他 5 人の審査委員が紹介され、(株)シルバコンパス、大日工業(株)、
(有)トラス、松下園及び(株)REVOX の順番で、この 5 社によるプレゼンテーションが始
まった。引き続き、審査委員からの質疑が行われた。第二次審査のプレゼンテーショ
ンが終了後、4 階プレリウドにて審査が行われ、第 31 回静岡県ニュービジネス大賞に
は(株)シルバコンパスが特別賞には(株)REVOX が選考されました。

なお、今年からまだ実績は少ないものの優れたビジネスプランを展開している企業に「アントレプレナー賞」を設け、松下園が選考されました。

「同ビジネス大賞」の発表・表彰は、当日 13 時 45 分から場にて行われ、「フォーラム in 静岡」の第 1 部 開会式典後の表彰式において表彰されました。表彰式での審査講評では、奥村昭博審査委員長は、「今回の 5 社の応募についてはいずれも優秀で選考に苦労した。その中で全ての審査員が高く評価した(株)シルバコンパスを大賞に、(株)REVOX を特別賞として選考した。またアントレプレナー賞としてチャレンジ精神が旺盛な松下園を選考した。6 人の審査委員が新規性、収益性、市場性、社会性、起業家精神の 5 評価点から採点し、さらに新事業の創出につながるか、世界で評価されるかの視点で判断した。いずれも僅少差の結果である。非常に高度で充実している内容であった。」と述べていました。



【式典の様子】



【本年度の受賞者の皆さん】

13:30~14:30 大会式典・ニュービジネス大賞表彰式

開会宣言 曾根副会長

実行委員長挨拶 曾根福会長

来賓祝辞 静岡県副知事 森貴志氏

静岡市長 田辺信宏氏

静岡商工会議所会頭 岸田裕之氏

第31回 静岡県ニュービジネス大賞

講評 奥村審査委員長（慶應義塾大学名誉教授）

表彰 曾根副会長

14:40～15:40 第二部 基調講演「変化対応の経営」

○アイリスオーヤマ(株)代表取締役会長大山健太郎氏を迎え、「変化対応の経営」をテーマに自社の経営理念のひとつである「会社の目的は永遠に存続すること。いかなる時代環境に於いても利益の出せる仕組みを確立すること」を掲げ、先代が大阪で創業した会社を19歳で継承し、様々な環境が変化する中、企業を成長させてきたどんな時代でも通用する経営方針についてご講演いただきました。



【大山会長のご講演】



【パネルディスカッション】

15:55～17:25 第三部 パネルディスカッション「地域だからこそ生み出せるニュービジネスのチカラ～2030年の地域をもっと夢あるものに～」

○パネリストに

・アイリスオーヤマ(株) 代表取締役会長 大山健太郎氏

・(株)ベアーズ 取締役副社長 高橋ゆき氏

・(株)エムスクエア・ラボ 代表取締役 加藤百合子氏

をお迎えし、当協議会会員でもある(株)竹屋旅館 代表取締役社長 竹内佑騎氏のコーディネートで、それぞれの立場から、ニュービジネスが持つ地域活性化への可能性について討論していただきました。

17:30～19:00 第三部 交流会

会場では当協議会相楽理事の開会挨拶に始まり、古谷副会長による乾杯発声で交流会が始められました。その後、アトラクションとして清水芸妓衆の踊りの披露や今年度当協議会の新会員となった方がステージ上で紹介されました。

最後に次回開催部会の小野理事から閉会の挨拶として今回フォーラム参加者へのお礼とともに来年度は東部地区が幹事であり、盛会となるようフォーラムを開催する旨、力強い言葉がありました。来年度もよろしくお祈りします。

◆「中部電力(株) 技術ニーズ説明会」 ～技術開発に注力している 7 分野の技術ニーズを紹介します～

オープンイノベーションの取組みとの一環として、大手企業の技術ニーズと静岡県内企業の技術シーズのマッチングを支援する技術ニーズ説明会を行います。
今回は、中部電力(株)から、再生エネルギーの拡大に関する技術など中部電力(株)の重点 7 分野の技術ニーズを紹介いただける予定です。

ビジネスマッチングを希望する県内中小企業や支援機関の皆様、ぜひご参加ください。

- 開催日時：令和 4 年 12 月 8 日(木) 14:00～16:15(予定)
- 開催方法：会場参加またはオンライン参加 (Zoom) の選択制
(会場) 静岡県産業経済会館 3 階特別会議室(静岡市葵区追手町 44-1)
※コロナウイルス感染症の感染状況や国や静岡県等による行動制限等が出ている場合は、オンラインのみにさせていただきます。
- 内 容：中部電力(株)の事業概要および技術ニーズ紹介 ほか
技術ニーズ詳細は http://www.ric-shizuoka.or.jp/news/news_840.html
- 対 象：静岡県内企業および支援機関職員
- 参 加 料：無料
- 締 切：令和 4 年 12 月 1 日(木)
- 問合せ先：公益財団法人静岡県産業振興財団 取引支援チーム 大橋
静岡県静岡市葵区追手町 44-1 静岡県産業経済会館 4F
TEL：054-273-4433 E-mail：torihiki@ric-shizuoka.or.jp

◆【受注企業募集】 「かながわ・しずおか広域商談会」 ～静岡県・神奈川県企業と商談してみませんか?～

静岡県産業振興財団では隣県である神奈川産業振興センターと地の利を活かして、取引先の新規開拓のきっかけづくりや新たなビジネスチャンスの創出、また協業でのパートナー発掘などで受注企業間での交流を目的としており、下記のとおり、『かながわ・しずおか広域商談会』を開催します。

是非、この機会にご参加いただき、新規顧客の発掘や情報収集活動等の場としてご活用ください。

- 開催日時
- ・場 所
- ・リアル形式：令和 5 年 2 月 22 日(水) 13:00～17:00
秦野商工会議所 4F 401 大会議室(神奈川県秦野市平沢 2550-1)
オンライン形式：令和 5 年 2 月 27 日(月)～3 月 3 日(金)
- 主催・協賛：主催：(公財)静岡県産業振興財団、(公財)神奈川産業振興センター
協力：さがみ信用金庫、中栄信用金庫
- 発注企業：リアル形式：23 社
オンライン形式：25 社
※発注企業の詳細は、
http://www.xeo-ssl.net/ric-shizuoka.or.jp/_medias/fck/20221124.pdf
※発注企業への商談会前の接触防止の観点から企業名は伏せて開示致します。

- 募集企業 : 静岡県内に本社または主たる事業所(工場)を有する
中小企業(主に製造業、IT 関連)
リアル形式 : 100 社
オンライン形式 : 90 社 ※神奈川県と静岡県の両県合わせて
- 商談方法 : リアル方式 : 発注企業と受注企業の個別商談(最大 8 回、20 分/1 回)
オンライン方式 : 主催機関が用意した Web 上の商談用プラットフォーム
プラットフォームサービス名 : EventHub
- 参加費 : 無料 ※会場までの交通費等は各自でご負担願います
- 申込方法 : 静岡県産業振興財団ホームページ 新着情報より申込みください。
http://www.ric-shizuoka.or.jp/news/news_847.html
- 申込締切 : 令和 4 年 12 月 16 日(金) ※定員に達し次第締め切り
- その他 : 今後の感染状況によっては日程変更や中止となること
がありますのでご了承ください
- 申込・
問合せ先 : (公財)静岡県産業振興財団 取引支援チーム 担当 : 遠藤・石山
TEL : 054-273-4433 E-mail : torihiki@ric-shizuoka.or.jp

受講者募集】創業スキルアップサロン第 4 回 「人を雇う」ということ」 「雇用」と「人材育成」、起業家にこそ必要な知識で す！

(公財)静岡県産業振興財団では、静岡県内での創業希望者や創業者(創業後 5 年程度)を対象として、専門家によるセミナーと、先輩起業家(メンター)からのアドバイスを通じ、

創業者の皆様が抱える経営課題の解決を図る「メンターサロン」から構成される創業支援プログラム「創業スキルアップサロン」を開催しています。

第 4 回目は講師に村松秀雄様(社会保険労務士・株式会社ミラクス 代表取締役)をお迎えし、事業実施における「人材」について、「雇用」や「人材育成」における経営者の役割を学び、「事業拡大に向けた【雇う側】と【雇われる側】のいい関係」を作るためには何が必要なのかを考えます。

また、先輩起業家との意見交換の場である「メンターサロン」には、ハルソラ合同会社 代表社員 地口伊智子様(藤枝市)をお迎えします。

「人を雇い、育てること」は事業拡大にとって避ける事ができない、経営計画や販売計画と並ぶ大きな経営課題であり、起業家の皆様にごぜひ知っておいて頂きたい知識です。

皆様、ぜひご参加下さい。開催概要は以下の通りです。

■開催日 : 令和 4 年 12 月 15 日(木) 13:00~17:00

■申込締切 : 12 月 7 日(水)

■開催場所 : 静岡県産業経済会館 3 階 特別会議室
(静岡市葵区追手町 44-1 ※会場に駐車場はありません)

■開催方法 : 集合セミナー

※新型コロナウイルス感染症のまん延状況によっては、
オンライン開催に変更する場合があります。

■対象者 : 静岡県内での創業希望者や創業者(創業から 5 年程度)の方。業種は不問です。

■定員 : 10 名(先着順) ※専門家・コンサルタントの受講はお断り致します。

■受講料 : 無料

■お申し込みサイト : <https://forms.gle/iNKfPEK4Z2JckTzP9>

※受講の可否については、12月8日を目処に最終案内をお送りします。

※満席等でご受講できない場合には、事務局からご連絡します。

■お問合せ先：(公財)静岡県産業振興財団 企画・創業支援チーム 担当：仲田

TEL：054-254-4511 E-mail：sougyou@ric-shizuoka.or.jp

※月～金 9:00-12:00、13:00-17:00 ※土休日はお休みです。

◇ 御社の身近なパートナー 中小企業診断士を活用しませんか?!」

中小企業診断士とは、中小企業支援法に基づき、国家試験に合格し経済産業大臣に認められて登録された国家資格の経営コンサルタントです。

皆様の企業経営や事業を支援する仕事をしています。具体的には、創業から経営改善・革新・再生・承継と、企業の一連のサイクルに応じて、経営全般に関する相談助言・診断・企画提案・補助金活用やBCP策定含む各種経営・事業計画の作成支援研修講師など、診断だけに留まらず、幅広く実務的な面からお手伝いしています。いわば経営者様の身近なパートナー、ときにはコーチと思ってください。

中小企業診断士は、経営者様の信頼を得て、その企業の未来創造をお手伝いする専門家です。ぜひ、ご理解、ご活用ください。

詳しくはこちらから：<http://www.shindan-shizuoka.jp>

■問合せ：一般社団法人静岡県中小企業診断士協会

静岡市葵区御幸町3-21 ペガサート3階 TEL：054-255-1255

◆「Medtec Japan 2023」静岡県ブース 出展企業募集のご案内

静岡県と公益財団法人静岡県産業振興財団では、静岡県内中小企業の医療機器分野の販路拡大・情報発信等を支援するため、医療機器の製造・設計に関するアジア最大級の展示会「Medtec Japan 2023」で共同出展を企画、出展企業を募集いたします。

■展示会概要：【展示会名】Medtec Japan 2023

【会 期】令和5年4月19日(水)～21日(金)

【会 場】東京ビッグサイト 東展示場2・3ホール
(東京都江東区有明3-11-1)

■募集企業数：10社(応募多数の場合は選考にて決定)

■対象企業：医療機器の設計・製造に関する分野で、自社の製品・技術を展示可能な静岡県内中小企業

■展示スペース：【占有スペース】1400mm×1400mm

【展示台】W1200mm×D600mm

【背面パネル】A1縦2枚付着

※数字は予定です。今後検討する装飾プランにより調整があります。

■出展負担金：100,000円/1スペース(税込み) ※1社1スペースのみ

■募集締切：令和4年12月9日(金)

■詳しくはこちら：http://www.ric-shizuoka.or.jp/news/news_838.html

■問合せ先：公益財団法人静岡県産業振興財団 取引支援チーム

静岡県静岡市葵区追手町44-1 静岡県産業経済会館4F

TEL：054-273-4433 E-mail：torihiki@ric-shizuoka.or.jp